


# ネイチャー・ウォーク

平成 年 月号  
200 . . 発行  
(通巻第 号)

ECO  SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

## ■先月のネイチャーウォーク

### 最勇気 ～ 官ノ倉山&金勝山～



▲ 東武竹沢駅に集合です。

(東武東上線 東武竹沢駅～同駅)

オッス、今回のネイチャーウォークは2つの山を登るすっげえコースだ。オラ、こんなコースを歩けると思うと、とってもワクワクしてきたぞお！！

こんな風に某世界的人気キャラクターの口真似をしたくなる9月のネイチャーウォーク。なんと官ノ倉山（標高 344m）と金勝山（標高 266m）の2つの山をダブル登頂してしまうという欲張りなコースです。

曇り空ではありましたが、今回のネイチャーウォークには、34人の参加者がいました。そのうちの4人は小学生。子どもたちの元気な声のおかげで、いつも以上ににぎやかな部会となりました。まずは勇気いっぱい、元気いっぱい、夢いっぱいに官ノ倉山を登ります。



▲ 官ノ倉山の山道を歩きます。



▲ 官ノ倉山頂上に至るための最後の難関。非常に急な坂道でした。



▲ ようやく官ノ倉山頂上に到着です。

急な坂道を乗り越えて、官ノ倉山頂上に到達。あいにくの曇り空でしたが、登頂の達成感に、みなさんから自然に笑みがこぼれます。

ところで、官ノ倉山のふもとでの天王池で、埼玉県生態系保護協会ブラックバスなどの外来種駆除を行ったことがあります。2003年の外来種駆除の結果、1万4000匹以上の外来種が捕獲されました。一方で、在来種のトウヨシノボリは17匹しかいなかった事実に、多くのみなさんから驚きの声があがっていました。

そのときの外来種駆除とその後の保護活動の結果、天王池のトウヨシノボリの数もだんだん増えてきたようです。この日も、池の中をじっくり探してみれば、トウヨシノボリの姿を何匹かみつけることができました。



▲ 天王池前で事務局スタッフによる外来種の説明。みなさん、熱心に聞いてくださいました。



▲ 秋に花咲く代表的な野草のミズヒキがきれいな花を咲かせていました。



▲ ミゾソバの花。葉や茎にはトゲがあります。きれいな花にはトゲがある？



▲ きれいな実を付けたコムラサキ。

第2の目的地の金勝山に向かいます。道中では、ツリフネソウ、ミゾソバ、マタタビ、ハンショウツル、ミズヒキ、コムラサキなどの草花が目を楽しませてくれました。また、金勝山に向かう道中では大空を飛ぶサシバを、山道では長い距離を移動することで知られる蝶・アサギマダラを見つけることができました。





▲ 恒例の認定式です。

豊かな自然を満喫しながら、金勝山を登り、山頂に近い『小川げんきプラザ』で昼食です。

昼食の後は恒例の認定式。今回は1名の方に認定証が授与されました。

おめでとうございます！そして、これからもネイチャーウォークをよろしくおねがいします。

認定式の後には、みんなで金勝山の頂上へ。たった1日で二つの山の頂上を制覇です。



▲ 認定証と共に渡された記念品に、子どもたちも興味津々のようです。



▲ 金勝山頂上の立派な看板。

二つの山を踏破する豪華なコース、いかがでしたでしょうか。あいにくの曇り空ではありましたが、いっぱいきれいな空気を吸って、いっぱいの自然に触れるとともに、いっぱいの良い汗をかくことができたことと思います。

みなさん、本当におつかれさまでした。

まだまだネイチャーウォークでは楽しい企画が続きます。みなさん、これからもよろしくお願ひします。



▲ 金勝山頂上から見た景色。晴れたときには栃木県の日光連山や群馬県の赤城山も見ることができるとのことです。